

OPENING CONCERT SERIES

# NoteTrail opening concert

～音の旅の始まり～

2026

4/19 (日)

開演14:00(開場13:30)

会場:

NoteTrail音楽サロン

チケット 2,000円(全席自由)



program

鍾祥:ある午後のサロンコンサート Op.18  
(4手連弾/初演)

チャイコフスキー:ドゥムカ  
ロシアの農村風景ハ短調 Op.59

チャイコフスキー:組曲「くるみ割り人形」  
(4手連弾)

リスト:愛の夢～3つのノクターン  
第3番 S.541 R.211

シューマン=リスト:献呈S.566 R.253

ショパン:アンダンテ・スピアナードと  
華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 Op.22

\*曲目は変更となる場合がございます



piano  
吉武雅子

piano  
孫百誼

アクセス

電車でお越しの方

横浜市営地下鉄 吉野町駅 徒歩6分  
京急本線 南太田駅 徒歩12分

お車でお越しの方

首都高速神奈川3号狩場線  
花之木ICから 0.8km  
阪東橋ICから 1.5km

\*駐車場のご用意はございません。  
お車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用下さい。

お問い合わせ:

contact@notetrail.jp



NOTE TRAIL  
CLASSIC MUSIC SALON

横浜市に佇む、8m近い高天井と  
極上の音響を備えた、優雅なサロンホール

神奈川県横浜市南区東蒔田町2-5

HP: notetrail.jp (4月中公開)

ホールに関するお問い合わせ:

contact@notetrail.jp

後援: 洗足学園音楽大学同窓会、スタインウェイ・ジャパン株式会社

# ごあいさつ

2024年初頭より2年以上にわたる準備期間を経て、横浜に小さな音楽サロン「NoteTrail」が誕生いたしました。このたびのオープンを記念し、4月19日から8月20日までの期間「opening concert series」を開催いたします。

NoteTrailが奏でる“はじまりの音”を、ぜひ皆様とともに分かち合えましたら幸いです。皆様のお越しを、心よりお待ちしております。



## 吉武雅子 Masako YOSHITAKE ピアノ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。ピアノを馬場和世、井口秋子、林美奈子、田村宏の各氏に師事。なおこの間、海外において巨匠コンラート・ハンゼン、アレクサンダー・イエンナー、ロレンツォ・バヴァーイ、ファブリーツィオ・ガリツィ各氏の指導のもとで研鑽を重ねる。藝大在学中より、ヤマハ、ペーゼンドルファー主催のコンサート及びNHK・FM『午後のリサイタル』等に出演。

また、室内楽、歌曲伴奏の分野でも活発な音楽活動を始め、多くの共演者より「得難き存在」として声価を高めた。特に藝大3年生のおり、恩師田村宏教授の推薦でヴァイオリニスト天満敦子の伴奏を始めて以来、その良きパートナーとして内外のステージで活躍、共演歴は四半世紀に及んだ。この間、国際交流基金の要請を受け、1995年中国（北京など4都市）、1996年中近東（エジプトなど4カ国）を歴訪、「抜群の文化使節」と訪問各地で賞賛を浴びた。1999年には東京文化会館においてソロリサイタルを開催、イタリアバロック期からドイツ・ロマン派に至る広汎なプログラムを披露し清冽なピアノと専門誌上で高い評価を受けた。

2004年には来日したブラハ室内管弦楽団の東京公演に独奏者として起用され、モーツァルト、ショパンの協奏曲を演奏して絶賛を博す。これらの一連のコンサートを契機に、ピアノ専門誌からの執筆要請も相次ぎ、数編の論説を寄稿する。NHKテレビ、テレビ東京の音楽番組にも出演、また、コンクールの審査員を務めるなど活躍の場を広げている。

2011年以降は毎年、イタリアのトラエッタ音楽祭に招聘されリサイタルを開催、チケットは常に完売で、地元紙には「入魂の10本の指が鍵盤に触れるとき、私たち聴衆はみんな感動にうちふるえた」「魅惑的で聴く者をとりこにする神秘的な音が踊り始めた。彼女のもつ音楽的な磁力は、すべての聴衆を屈服させた」等、最大級の賛辞が掲載された。

また2014年夏には台湾での響夢音楽祭に招聘されマスタークラスの講師を務めた。

天満敦子のCD「Ballada」「シルクロード浪漫」「ねむの木の子守歌」「ツィゴイネルワイゼン」「愛のあいさつ」（いずれもキングレコード）などでは天満の共演者として名コンビぶりを発揮している。2008年9月にはソロCD「愛の夢」、2014年10月に「シャコンヌ」（いずれもキングレコード）をリリース。CD「シャコンヌ」は2014年12月～2015年2月の全日空国際線機内オーディオCLASSICチャンネル内で展開され、「レコード芸術」誌において特選盤に選出される。

また、2016年「文藝春秋」誌においては【日本を元気にする逸材125人】に抜擢される。

2015年～2020年には洗足学園音楽大学大学院研究科長としての重責を果たし、現在、洗足学園音楽大学・大学院教授として後進の指導にもあたり数多くの英才を育て、世に送っている。

全日本ピアノ指導者協会正会員、日本演奏連盟会員。

## 孫百誼 Pai-I SUN ピアノ

台湾出身。8歳よりピアノを始める。

洗足学園音楽大学ピアノコース、同大学院修士課程ピアノ専攻を修了。

第22回大阪国際音楽コンクールピアノ部門Age-U入選。第32回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門大学女子の部入選。第24回大阪国際音楽コンクール2台ピアノ部門ファイナル出場。

ピアノを吉武雅子、室内楽を新居由佳梨、西山郁子、大浦綾子、菅井春恵、伴奏法を原田愛、服部容子、富平恭平の各氏に師事。大学院在学中、金子陽子、グヤーシュ・マルタ、ルイス・フェルナンド・ベレスの各氏のマスタークラスを受講。

2025年、クラリネット、フルート、及びピアノによるピアノ・トリオ「Camerata Coraggiosa」を結成し、同年3月29日カルラホールにてコンサートを開催。

洗足学園音楽大学伴奏員、準演奏補助要員。横浜みなとJr.コーラス伴奏ピアニスト。



## Notetrailの誕生について

ステージと客席のあいだに流れる、サロンコンサートならではの親密な空気。そして、大きなホールでは味わうことのできない、すぐそばで響く澄んだリアルな音色。それらを皆様と分かち合いたいという思いこそが、NoteTrail創設の原点です。

「NoteTrail」という名称には、二つの意味を込めました。

「Note」は音符、あるいは音。

音符の「Trail」には、音楽が時の流れとともに積み重ねてきた足跡を。

音の「Trail」には、音が描く軌跡、すなわち美しい余韻を重ねています。

この場所に集う皆様が音楽家とともに、時代や国境を越え、人類共通の言語である音楽を通して、魂を揺さぶる心の旅へと漕ぎ出す、そのようなかけがえのないひとときを、心ゆくまでお楽しみいただけましたら幸いです。